

新刊発表2年ぶり

海辺新聞

2022年11月20日
日曜日

シーサイドブックス
SeasideBooks
制作・山川夜高



Twitter
mtn_river



Website
libsy.net

再録＋書き下ろし小説 『Solarfault, 空は晴れて』

文芸サークル「シーサイドブックス」で新作書籍が2年ぶりに刊行された。同サークルの新刊は2020年11月初版の海外旅行記『運ねたり想う』Vol.1 イギリス・アイランド』以来となる。

新作書籍『Solarfault, 空は晴れて』は2012〜2014年にかけて『スマイマー』『スマイマー Vol.2』（発行・スマイマーズ）、2016年に文芸ファンソロジー『嘘つきコルニクス』（発行・嘘つきコルニクス製作委員会）に掲載した小説4作に、書き下ろし小説を追加した全6話を収録している。主人公は文芸サークルに所属する大学生の男。小説

『Solarfault, 空は晴れて』作：山川夜高
2022年11月20日初版発行
新書判192ページ・小口染加工
文学フリマ東京35会場ほか通販で販売



おれが作家なら
きみは記述だね

虚実のあわいの恋愛小説 SeasideBooks

では彼の恋人、同級生、後輩との関係が描かれる。著者の山川夜高によると、代表作である黒いページに黒い文字で書かれた小説『Opheia』が「読者の責」をテーマにする一方で、本作『Solarfault, 空は晴れて』は「作者の『罪』」を主題にしているとのことだ。

同書には真つ青な小口染加工が施され、色面を強くすると手や周囲の物品に青色が付着する恐れがある。表紙の人物イラストの採用や帯つきでの販売形式も、同サークルでは初めての試みとなる。著者の山川氏は「どうか買ってくださ」と語った。

▼関連記事Ⅱ2面「大学生逮捕・若者にまん延する危険な『青汁』」

小説同人誌

表紙デザインを担当

文学フリマ東京35出店団体「ことばの学校 第一期生有志」(Q・36)で頒布される短編小説集『水面と分身』(作：鈴木林)の表紙デザインを山川夜高が担当した。著者の鈴木林氏には本作が初の文学フリマ出店と文芸同人誌刊行となる。表紙は河川の水面と橋を模したシンプルなデザインを採用し、裏面

風呂場の壁に草 「草生えた」



タイルの隙間からこんにちは
(10月30日撮影＝山川夜高)

シーサイドブックス代表・山川夜高の自宅の浴室の壁に草が生えたⅡ写真。草は壁の表面から発芽したものではなく、外壁の隙間に付着した種子が壁の内側で発芽したのちに、壁を貫通して住居の内外で生長したと推測されている。

草は1912年(大正元年)に園芸用に輸入されて野生化した外来生物のツタバウンランと見られる。発見者の山川氏は「草生えた」と自身のツイッターに投稿した。

には掌編小説が掲載されている。

作者の鈴木氏は山川氏の高校の同級生。鈴木氏が演劇部員限定の学割で野田秀樹劇を鑑賞するために、山川氏を演劇部員と偽って観劇に同行させた過去がある。

『水面と分身』作：鈴木林



表紙も本文もつくれる!

文芸デザイン 有償依頼制作
同人誌向け 特殊装丁や印刷所の相談も◎

特設サイト準備中につき、
詳細は個別にお問い合わせください。

シーサイドブックス
SeasideBooks

小説 これは物語ではない
透明人間は実在した!?!
日常を揺るがす実験小説
異端のロックバンド
その生涯を完全密着取材

小説サイト libsy.net/fiction

ねずみちゃん
LINEスタンプなるほどね
40種
好評配信中

水死体を
拾って
飼う。
短編小説
入江にて

ご存知!? 透明人間くん まく・
ヴァン・ワーズ座間

「青汁」所持容疑 大学生逮捕

ダメゼッタイ 若者にまん延する 危険な「青汁」

志佐井戸署は20日、仮名川県 市の大学生・森澤晴記(20)を不審な容疑者を近隣住民が通報したことで容疑が明るみになった。同署の調べに対して森澤容疑者は「違法ではない」「購入した覚えがないのに冷蔵庫に入っていた」「マジで知らない」などと支離滅裂な発言を繰り返して、容疑を否認している。



▲容疑者の自宅から押収された「青汁」
本来の商品パッケージとは異なる容器で流通している
(志佐井戸署提供写真)

摘発されたのはレテ・コーク社が販売する同名の清涼飲料水「レテ・コーク」と見られる商品。商品発売後すぐに酔酩症状、軽度の一時的健忘、妄想、架空の書籍や新聞紙面など存在しない文字列や画像の幻覚、および依存性がインターネット上で報告され、若者たちの間では「青汁」というスラングで危険ドラッグに代わる商品として乱用された。一方で恒星労働省の調査によると、商品には既存の向精神薬などの薬品やドラッグに類似する成分は含まれておらず、一般的な清涼飲料水の成分しか含まれていないことが判明している。

国際観光客失踪相次ぐ 地元「劇場」の協力えられず

周辺で観光客の失踪が相次ぎ、現在も邦人1名の行方がわかっていない。行方不明者はいずれも市街中心部にある劇場を訪れたことが判明しているが、劇場の協力が得られず捜索は難航している。外務省は原因解明までへの渡航の中止を呼びかけている。

会社ばられるりある(東京都青海市)は本紙の取材に対し、「数日前からレテ・コーク社と連絡がつかず、メールの送受信履歴も確認できなくなった。発注書類などのファイルも金庫から消えた」と困惑を表明している。同社では商品の自主回収を行っていたが、8月に青海市内の倉庫に保管していた商品すべての行方が分からなくなり、青海署に窃盗の被害届を提出していた。森澤容疑者の自宅から押収された商品はレテ・コーク社が販売する商品とパッケージが異なり、何者かが商品を別の小瓶に移し替えて転売しているものと疑われている。警察では商品を利用した組織的な密売の疑いがあるとみて調査を進めている。

くんしゃう(いんき)



今号は1面を真実、2面を小説作品とあらためた嘘記事とした。嘘記事は地名・団体名を架空の名称に差し替えている。記事の元ネタは書籍とウェブ上で公開中の作品から探してみたい。広告欄に掲載した同人誌デザイン制作とイラスト有償依頼(Skeb)は本日に募集終了。◆ツイッターでは主にイラスト作品を掲載している。最近では架空のロックバンドのメンバー、機材、音楽性、グッズやインタビュー記事などをイラストやデザインに起こす創作を行っている。こちらもバンドTシャツなどのアパレルを実際に販売している。◆メタフィクションな群像劇『これは物語ではなく』は架空のロックバンドの逸話をつづる小説『Drive to Pluto』は右下のQRコードから読むことができる。ウェブ小説やツイッターでも虚実のあいまいな作品群を楽しんでもらえたら何よりだ。

文 山川夜高

物語の歩き方 StreetBooks

「街」

CIPHER

劇場完全監修
演劇の街の魅力を満載!
定番演目リストも徹底解説!

CIPHER libsy.net/cipher

Skeb

リクエスト受付中

Illustrations 作例

https://skeb.jp/@mtn_river/

これは物語ではない

君を安い物語にはさせない。
一流の悲劇より三流の喜劇より、
我流の即興を挺しよう。

物語ではない群像劇 libsy.net/disstory

Drive to Pluto

海中で楽器たちが朽ちていく。
死んだ楽器の堆積物が
海底にしんと降り積もる。

↑作中バンドの「逸話」 libsy.net/dtp